

令和5年度 授業計画書（シラバス）

分野	専門分野		開講時期	2年前期	
授業科目名	地域・在宅看護論 在宅療養を支える技術Ⅰ		単位数	1単位	
			時間数	15時間（7.5回）	
講師名	瀬戸 広子	所属	訪問看護ステーション わかば	資格・免許	看護師免許
		職名	看護師		
事前学習内容 テキストの授業内容に関連する部分を学習しておく					
科目全体のねらい 地域で生活する人々と、その家族の日常生活援助について理解し展開する					
教育目標との関連 (3) 人間を、身体的・精神的・社会的・スピリチュアルに統合された存在として理解することができる。 (4) 対象を、どのような健康状態であっても、社会で生活している人と捉えることができる。 (5) 看護師としての責務を自覚し、高い倫理観をもって看護を実践することができる。 (7) 社会の特性を理解し、保健・医療・福祉チームの中で、多職種と連携・協働し、対象が希望する地域で、その人らしく、より良く生きることを支援できる。					
科目目標 地域で療養生活を送る人と家族をアセスメントする 暮らしの場で行われる日常生活援助技術と工夫を理解する					
回	授業内容			方法	
1	ヘルスアセスメント			講義	
2	病態・症状のアセスメント			講義	
3	家族のアセスメント			講義	
4	生活のアセスメント			講義	
5	日常生活援助技術と工夫①食事			演習	
6	日常生活援助技術と工夫①排泄			演習	
7	日常生活援助技術と工夫②清潔			演習	
8（45分）	日常生活援助技術と工夫③移動			演習	
受講上の注意			評価方法 筆記試験 100点		
使用するテキスト 系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護論② 地域・在宅看護の実践（医学書院）					
参考文献 写真でわかる訪問看護アドバンス（インターメディカ）					